

プロポーザル方式における特定結果書

- | | | |
|---|---------------------|---------------|
| 1 | 業務名 | 護岸構造形式技術検討業務 |
| 2 | 所属事務所 | 高松港湾空港技術調査事務所 |
| 3 | 方式 | 簡易公募型プロポーザル方式 |
| 4 | 技術提案書の提出要請日または選定通知日 | 令和6年6月13日 |
| 5 | 公示日 | 令和6年5月21日 |
| 6 | 特定通知日 | 令和6年7月30日 |

[illegible]

プロポーザル評価表

1. 件名

護岸構造形式技術検討業務
2. 所属事務所

高松港湾空港技術調査事務所
3. 技術提案書の特定通知日

令和6年7月30日

業 者 名		技術評価点の内訳					技術評価点 合計	備考
		配置予定技術者の 資格及び実績等	配置予定技術者の 成績及び表彰	実施方針等	特定テーマ			
					特定テーマ1	特定テーマ2		
	評価のウェイト	20	30		170		220	
パシフィックコンサルタンツ株式会社四国支社		20	28		106		154	特定

公募型・簡易公募型プロポーザル方式における選定結果書

- | | | |
|---|-------|---------------|
| 1 | 業務名 | 護岸構造形式技術検討業務 |
| 2 | 所属事務所 | 高松港湾空港技術調査事務所 |
| 3 | 方式 | 簡易公募型プロポーザル方式 |
| 4 | 公示日 | 令和6年5月21日 |
| 5 | 選定通知日 | 令和6年6月13日 |

[illegible]

【令和6年度 公募型・簡易公募型プロポーザル方式業者選定資料】

件名	護岸構造形式技術検討業務			ランク：建設コンサルタント等 A等級	技術者の資格：・海洋・港湾構造物設計士 ・博士（業務に該当する分野）
業務概要・数量	本業務は、坂出港の土砂処分場をモデルとした捨石式護岸に代わる新構造形式として格子式改良の構造形式を対象に、別件業務において実施する実験結果を踏まえ、地震時および埋立圧密時の再現解析等の概略断面の検討を行うものである。			契約形態：簡易公募型プロポーザル方式	・技術士（総合技術監理部門（建設）又は建設部門） ・APECエンジニア（業務に該当する部門）
	・計画準備	1式	・学識経験者への意見聴取	1式	・土木学会特別上級技術者、土木学会上級技術者又は土木学会1級技術者 ・RCCM（港湾及び空港部門）又は同等の能力を有する者（技術士部門と同様の部門に限る。）。 但し、港湾関係の実務経験が3年以上ある者 ・発注者が上記と同等であると認めた者
	・協議・報告	1式	・課題の整理	1式	
	・再現解析の検証	1式	・照査	1式	
	・埋立圧密の検討	1式	・成果物	1式	
・概略断面の検討	1式				
		業務区分	業務の等級	発注形態	
		建設コンサルタント等	A	単体	技術者の同種業務実績：企業の同種と同じ 技術者の類似業務実績：企業の類似と同じ
技術提案書のヒアリング実施日		入札予定日	履行期間		
7/5～7/10		令和6年8月20日	令和7年3月10日		

[illegible]